



# 杵築日出署管内で不定期に交通指導

問①～④について、記事の中から探して書き出しましょう。問⑤は自分で考えてみましょう。

〔問①〕「ギラギラマン」はどのようなことを呼びかけていますか。

## 反射材着用

〔問②〕「レッドアラート作戦」はどのような目的で実施していますか。

## 日没が早くなる季節に 夕暮れ、夜間の事故を防ぐ目的

〔問③〕反射材（反射テープ）にはどのような効果がありますか。

## 夜間に車のライトなどで照らされると輝く

〔問④〕ギラギラマンはどのようなことを願っていますか。

## 反射材の良さを伝え、みんなが着けてもらえるようになれば

〔問⑤〕反射材の着用以外に、夕暮れや夜間の交通事故を防ぐためには、どんなことが必要だと思えますか。

## ※自由記述

【日出・杵築】日出町と杵築市を管轄する杵築日出署に、反射材着用を呼びかけるPRキャラクター「ギラギラマン」が登場した。年末まで管内の交通量が多い道路沿いや交差点に不定期で現れ、交通指導に当たる。

日没が早くなる季節に夕暮れ、夜間の事故を防ぐ目的で実施している「レッドアラート作戦」の一環。隅々に白、赤、黄色の反射テープを張り付けたかっぱを羽織り、夜間に車のライト

などで照らされると輝く姿が浮かび上がる。11月30日夕方は日出町の佐尾交差点で、歩行者に反射材を配った。ギラギラマンに扮している地域交通課の橋本達矢巡查長（31）は「インパクトが強いので驚かれることも多いが、管内の事故を減らすため」と積極的に声かけをしている。

甲斐貴之地域交通課長（47）によると、外部のアンケートで反射材を着用しない理由について「恥ずかしい」「面倒くさい」「車から歩行者は見えていないはず」といった回答が多いという。管内では1年以上、交通死亡事故が発生していないものの、交通量が多い国道などがあることから警戒を強めている。

ギラギラマンは「反射材の良さを伝え、みんなが着けてもらえるようになれば」と願っている。（平野賢一）

# ギラギラマン参上



交通量が多い道路沿いに立ち、反射材の効果を伝えるギラギラマン＝日出町日出